

## 総合計画審議会（第1回）事務局説明概要

### 1. 中期計画策定に向けた基本的考え方について

総合計画（中期）は、総合計画（前期）で定めた基本構想を引き続き土台とし、基本計画の項目立ても引き継ぐ（資料3-1参照）。

予定する変更点としては、

- ・基本計画（中期）は、各分野の目指すべき方向性を、数値目標を用いることなどによって、より端的にわかりやすく示す（資料3-2参照）。
- ・併せて策定する実施計画は、個別施策のより詳しい内容やロードマップを示す（資料3-3参照）。来年度以降、この実施計画をローリングすることで、進捗管理を行う。
- ・重点プロジェクトについては、前期計画ではそれぞれ3つの基本目標からピックアップして構成しているが、プロジェクト趣旨に合わせてどの基本目標の事業も重点プロジェクトの事業に選べることにする。

（例：基本目標2の福祉分野も経済元氣化に重要、など）

「参考資料」は内閣官房が作った、戦略の策定・進捗管理のモデルを図式化した資料。人口動態などまちの現状を分析し、指標を立てて戦略化し、地域とともに検証・見直しを行いながら実行していく。

### 2. 市民アンケート結果について（資料3-4）

今回はこれまでの全戸配布と異なり、無作為抽出で行った。様々な分野につき、厳しい意見もあるが、市民の生の声として、これらも参考にしながら、計画づくりを行っていく。

回収率が伸びないのは、回答しても仕方ないと思われることもあるかもしれない。やりっぱなしのアンケートにしないことが大事であり、5月号の広報から、毎回テーマごとに、頂いた意見に回答するコーナーを設ける。

### 3. 将来人口推計関係（資料3-5）

3月30日に社会保障・人口問題研究所の最新の地域別将来人口推計が公表された。前回推計においては、日本全体で急速に少子高齢化・人口減少が進む中で、名寄市は大学・病院等の影響により比較的人口減少が緩やかな自治体とされ、いわゆる増田レポートの「消滅可能性都市」とはならなかったが、今回推計では、特殊要因が剥落し、厳しい結果となっている。

### 4. 次回（第2回）について

次回は大学や冬季スポーツ拠点化の事業につき説明し、評価頂く予定。